

学生 各位

法政大学

感染症（新型コロナウイルス感染症を含む）に係る授業欠席等配慮願について

新型コロナウイルス感染症を含む、学校保健安全法に定める感染症（下表参照）に罹患し、医師の指示に従って授業を欠席した場合は、欠席が本人の不利益とならないよう、申請に基づき欠席配慮願を発行します。

2022年10月1日以降、欠席配慮願は以下の手順に沿って、皆さんが、授業担当教員に直接提出してください。また、これに合わせて、学習支援システムの各授業（大学院科目等を除く）の課題機能に、欠席配慮願の提出専用課題（「提出箱」）を設けますのでお知らせします。

【学校において予防すべき感染症の種類】	
※新型コロナウイルスは、第1種のうち「 <u>新型インフルエンザ等感染症</u> 」に位置付けられています。	
また、 <u>新型コロナウイルスについては濃厚接触者や感染が疑われる場合も配慮の対象としています。</u>	
第1種	エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血症、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルク病、ラッサ熱、急性灰白髄炎（ポリオ）、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群（SARS コロナウイルス、鳥インフルエンザ（H5N1型）、 <u>新型インフルエンザ等感染症</u> 、指定感染症、新感染症
第2種	インフルエンザ（鳥インフルエンザ（H5N1型）および <u>新型インフルエンザ等感染症</u> を除く）、百日咳、麻疹（はしか）、流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）、風疹（三日ばしか）、水痘（水ぼうそう）、咽頭結膜熱（プール熱）、結核、髄膜炎菌性髄膜炎
第3種	コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症、腸チフス、パラチフス、流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎、その他の感染症

◆欠席配慮願の申請フロー（2022年10月1日以降）◆

学生： 所定の Google フォーム等により罹患等の報告 & 配慮申請



所属学部窓口： 配慮願を発行し、申請者に配付



学生： 配慮願を、担当教員に提出（提出方法は p.2 参照）

※ 赤字は、新型コロナウイルス感染症に係る 2022年10月1日以降の変更箇所です。

新型コロナウイルス感染症（罹患・感染疑い・濃厚接触）にかかる授業欠席配慮願は、これまで多くの学部で、学部から教員に送付していましたが、2022年度10月1日以降は、その他の学校保健安全法に定める感染症と同様に、学部が発行する欠席配慮願を皆さんから教員に直接提出してください。（2022年9月末までは、学部事務から担当教員に送付します）

Step.1 ◆欠席配慮願の発行申請・配付◆

■罹患報告・欠席配慮願の発行申請

(1) 新型コロナウイルス感染症（罹患・濃厚接触・感染疑い）

以下のHPのリンク先から、所定の Google フォームで申請してください。

<https://www.hosei.ac.jp/hosei/torikumi/covid19/54755/>

(2) 新型コロナウイルス感染症以外の、学校保健安全法に定める感染症（罹患のみ）※

別途、学部の案内に従ってください。

市ヶ谷文系学部は、学部窓口にご連絡ください。

■ 配付方法

欠席配慮願は、**Web 掲示板**を用いて所属学部から申請者のみに掲示します（表示期間は原則3週間です。ダウンロードしてください）。メール通知は原則行いませんので、必ずご自身で Web 掲示板を確認してください。（申請から発行まで1週間程度要する場合があります）。なお、学部によって配付方法が異なる場合がありますのでその場合は、所属学部の案内に従ってください。

【注意】

※ 申請内容に変更や追加がある場合は、再度上記から申請してください。

※ 感染症を理由とした期末試験（定期試験およびそれに準ずる試験・期末レポートを含む）の欠席にかかる申請は、「未受験申請」が必要です。「未受験申請」は従来通り学部事務から担当教員に連絡します。

Step2. ◆欠席配慮願の提出◆

- 2022年10月1日以降、皆さんが登録している学習支援システムの各授業の課題機能の中に、欠席配慮願提出専用の課題を設けます。学部から発行された欠席配慮願は、**学習支援システムの各授業の「課題」機能に設けられた「99_感染症に係る授業欠席等配慮願 提出箱/Requests to Consideration for Infectious Diseases」**（以下、**提出箱**）から原則提出してください。提出箱は、他の学生に提出内容をみられることはありません。

【注意】

- ※ **学習支援システムの「登録している授業関係のお知らせ」等を通じて、提出箱とは別の方法で提出するよう、担当教員からの指示がある場合には、その指示に従ってください。**
- ※ 提出箱は、各学部・ILAC・KLAC・SSI が主催する学部正課授業全科目に設置されますが、大学院科目等の一部の授業では、設置されません。提出方法は担当教員の指示に従ってください。
- ※ **皆さんの学習支援システム上のトップ画面（ログイン後）「タスク」には、登録授業分の提出箱が表示されますので、予めご了承ください。（p.4 参照）**

【市ヶ谷文系学部学生用】



＜提出箱を用いた欠席配慮願の提出方法＞

- ① 欠席配慮願を提出する授業を選択します。
- ② 機能から「課題」を選択します。
- ③ 表示された課題一覧から以下を選択します。



- ④ 提出の前に説明をよく読んでください。
- ⑤ 提出時に、必要に応じて教員へのメッセージを入力することができます。
- ⑥ ファイルを選択から、学部から発行される欠席配慮願を添付してください。
- ⑦ 添付完了後、提出ボタンを押下してください。

以上で、提出は完了です。

■ 担当教員による確認通知は原則行われませんので予めご了承ください。

※ 欠席配慮願は、課題機能の「評価」や「採点」は使用しません。そのため、提出後の課題一覧の「状態」は、「提出済」のままとなります。ただし、「評価」機能を用いて教員から連絡が届く場合があります。その場合、課題一覧上の「状態」は「評価済」等、記載が変更されます。

■ 欠席配慮願の再提出・追加等がある場合の提出方法は、次頁を参照してください。



■ 欠席配慮願の追加・変更が生じた場合の提出方法について

所属学部に申請し、欠席配慮願の再発行を受けてください。

提出箱を用いて再提出する際には、以下の通り提出してください。

< 1 > 申請内容に誤りがあり、配慮願を再提出する場合

- ① 変更がある配慮願を削除し、変更後の配慮願を添付してください。
- ② 以下の例文を参考に、「提出文」に変更の旨を記載してください。

例：○月△日

○月×日に提出した配慮願の内容に誤りがあったため、再提出します。

- ③ 「出し直し」ボタンを押下してください。

< 2 > 追加提出する場合（上記< 1 >以外。期間変更・症状の変更等を含む※）

- ① 提出済みの配慮願は削除せずに、配慮願を追加で添付してください。
- ② 以下の例文を参考に、「提出文」に追加提出の旨を記載してください。

例：○月△日 配慮願を追加提出します。

- ③ 「出し直し」ボタンを押下してください。

※以下は、< 2 >の方法で提出してください。

- ・医師の指導等により、療養期間に延長・短縮が生じた場合
- ・申請理由に変更が生じた場合（濃厚接触者から罹患に変更等）
- ・療養期間終了後に、新たに罹患（新型コロナウイルス感染症の場合は濃厚接触・疑いを含む）した場合

■ その他

・ 欠席配慮願の内容は、担当教員が常に学部に照会できるようになっています。虚偽の申告であることが発覚した場合、配慮申請が無効となります。また、処分の対象となる場合があります。

【参考】学習支援システムのトップ画面（ログイン後）のタスクについて

提出箱の設置に伴い、登録している授業分、タスクに表示されます。



タスク

6件のうち 1 - 6 件目を表示

10 件表示...

タスクの「締切」をクリックすることで、締切が早い授業課題をリスト上部に表示させることができます。

区分	タイトル	締切	授業
課題	99 感染症に係る授業欠席等配慮願 提出箱/Requests to Consideration for Infectious Diseases	2022/09/13 13:30	■×論ⅡB ..
課題	99 感染症に係る授業欠席等配慮願 提出箱/Requests to Consideration for Infectious Diseases	2022/09/15 13:30	●×基礎ⅡB ..
課題	99 感染症に係る授業欠席等配慮願 提出箱/Requests to Consideration for Infectious Diseases	2022/09/15 14:00	■×概論 ..
課題	99 感染症に係る授業欠席等配慮願 提出箱/Requests to Consideration for Infectious Diseases	2023/01/21 20:05	●○演習 ..

以上